

# 平成30年度事業報告書

## I 都道府県知事の委任を受けて行う行政書士試験の実施に関する事務

### 1 平成29年度試験実施における事案の発生への対応について

平成29年度行政書士試験において発生した答案用紙の紛失事案の再発防止策の一環として、答案用紙の回収確認結果の証跡記録が客観的なデータとして残るよう、各試験場においてバーコードリーダーによる答案用紙の読取りを実施した。

また、当センターにおいて、答案用紙開封直後において全数確認を実施するとともに監視カメラを設置し、一連の作業過程を映像として記録に残す措置を講じた。

### 2 行政書士試験事務について

- (1) 受験者等に行政書士試験日等を周知するため、ポスターを作成し、各都道府県、各市区町村及び行政書士会等に掲示を依頼した。
- (2) 平成30年7月9日に、試験日、試験科目、受験手続等の案内を全国町村議員会館3階（本センター事務所）に公示した。
- (3) 試験問題の作成は、試験委員22名によって行った。
- (4) 試験案内及び受験願書を12万部作成し、各都道府県及び各行政書士会に配布方を依頼した。また、本センターで郵送による配布を行った。
- (5) 受験申込者数は50,926名であり、そのうちインターネットによる受験申込者数は19,746名であった。また、受験手数料の徴収を行うとともに、受験願書の審査及び受験票の発行を行った。
- (6) 点字試験を実施するなど身体の機能に障がいのある受験者への特例措置を講じた。
- (7) 全国都道府県56箇所の試験場で、平成30年11月11日に行政書士試験を実施し、全国で39,105名が受験した。受験率は、76.8%であった。
- (8) 試験結果難易度評価委員会における試験問題の難易度評価を経て、平成30年12月22日、試験委員会で合否について判定会議を行った。
- (9) 平成31年1月30日、全国町村議員会館1階に合格者（4,968名）の受験番号を公示するとともに、試験結果を各都道府県及び受験者に通知した。また、ホームページに受験番号、都道府県別試験結果一覧及び正解を登載し

公表した。

(10) 平成31年2月15日、試験合格者に合格証を送付した。

(11) 令和元年度事業計画及び収支予算の認可申請を行い、3月28日に総務大臣の認可を受けた。

(12) 令和元年度の試験会場の確保について諸準備を進めた。

## II 行政書士の業務及び行政書士資格にかかわる試験制度等についての調査研究及び情報の収集、分析、提供

(1) 関連する他の資格試験制度等について、出願者数、出願方式（紙・インターネット）、受験手数料、個人情報の取扱い、会場設置基準、特例受験者（身体に障がいのある受験者）の取扱いなど情報収集を行った。

(2) 行政書士試験の実施結果及び合格者の動向を分析し、その結果をまとめ、関係行政機関、行政書士会等に配布した。また、ホームページに登載し、広く一般に公表した。

## III その他

(1) 関係官公庁及び関係諸団体との連携・協力

試験を円滑に実施するため、総務省並びに各都道府県及び各都道府県行政書士会等と連携した。

(2) 危機管理・情報管理を図った。

試験情報のバックアップを行い、災害等に備えた。

## IV 諸会議の開催

(1) 評議員会・理事会

① 第20回理事会（平成30年5月16日）

ア 決議事項

第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度決算について

第3号議案 第11回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について

イ 報告事項

- ・平成30年度事業計画及び収支予算の認可について
- ・行政書士試験協力事務について
- ・答案用紙紛失再発防止策について

② 第11回評議員会（平成30年6月7日）

ア 決議事項

第1号議案 平成29年度決算について

イ 報告事項

- ・平成29年度事業報告について
- ・平成30年度事業計画及び収支予算の認可について（基本財産の一部処分関係）
- ・答案用紙紛失再発防止策について

③ 第21回理事会（平成31年2月20日）

ア 決議事項

第1号議案 令和元年度事業計画(案)について

第2号議案 令和元年度収支予算(案)について

イ 報告事項

- ・平成30年度行政書士試験の不適切な出題について
- ・平成30年度行政書士試験の実施結果について

(2) 試験委員会

試験委員会を82回（部会、臨時会議を含む。）開催し、試験問題の作成と答案採点を行った。

(3) 試験結果難易度評価委員会

試験結果難易度評価委員会を3回開催し、平成30年度の試験問題について試験科目ごとの年度間の難易度の評価に関する事項その他委任都道府県知事が行う合否の決定に資する事項について審議を行い、理事長に報告書を提出した。

(4) 試験場責任者会議

平成30年度行政書士試験実施に係る説明会（平成30年7月13日）

ア 行政書士試験実施に係る連絡事項について

- ・平成30年度行政書士試験実施計画等
- ・試験監督員並びに試験本部員の皆様へ
- ・平成30年度行政書士試験案内
- ・平成30年度行政書士試験基本マニュアル
- ・バーコード読取機の取扱いについて
- ・身体障がい者等に係る特例措置
- ・各種照会等

- ・ 試験実施費と協力事務費との支出区分
- ・ 試験会場現地経費の概算払いに関する調べ
- ・ 試験会場準備等に伴う宿泊基準
- ・ 旅費支払いに係る源泉所得税の徴収
- ・ 試験監督員及び本部員への旅費の直接支払い
- ・ 試験場別使用経費内訳報告書

イ 質問書に対する回答について

ウ 質疑応答

## V 附属明細書

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成していない。